

「熱分解ガスクロマトグラフ質量分析計」 導入のお知らせ

本装置は、加熱気化した試料や気体試料をガスクロマトグラフで構成成分に分離し、続く質量分析計で各成分に固有のマスペクトルを得る装置です。マスペクトルから成分の同定（定性分析）ができるとともに、成分ピークの面積値を使用して定量分析ができます。さらに、本装置には熱分解装置が付属しているため、固体試料の熱分解生成ガスや熱脱着ガスについても分析が可能です。依頼試験（定性分析のみ）や開放機器利用（定性・定量分析）で対応しています。

分析可能な成分

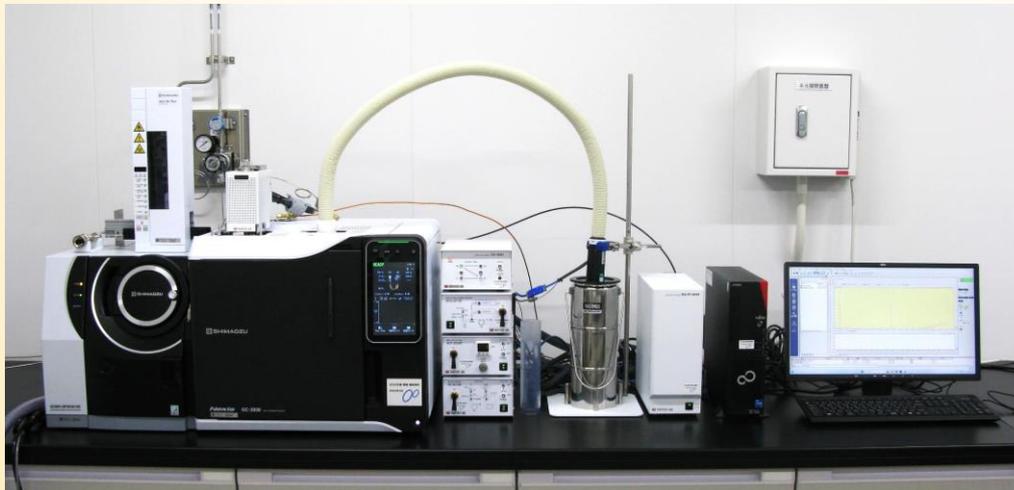
- ・300℃程度までで気化する成分
- ・熱安定性が高い成分

分析例

- ・液体試料（固体試料の溶液も可）や気体試料の定性・定量分析
- ・製品への付着物（異物）の分析
- ・製品から発生する匂い成分の分析
- ・ポリマーの種類や添加剤の分析

※詳細は GTeC NEWS 11月号 に掲載しますので、興味のある方は是非ご覧ください。

（問い合わせ先：化学部）



(株)島津製作所 GCMS-QP2020 NX



本装置は、公益財団法人JKA
2024年度自転車等機械振興
補助事業の補助を受けて導入し
ました。